

2018年9月9日に備讃遊漁船グループで開催される「備讃タイラバ+ワームCUP」が「タイラバをもっと！楽しく！もっと深く！」のコンセプトで開催されました。

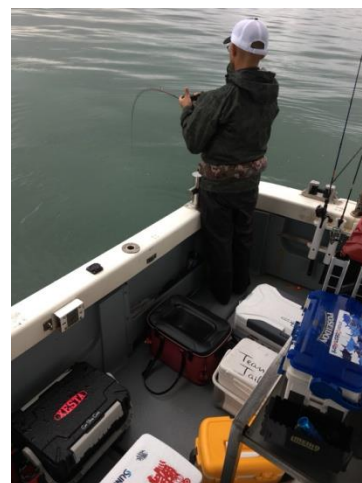
参加予約が定員の倍以上の反響が有りましたが、定員78名でタイラバに熱の有る参加者を今年は8艇に分かれて、雨中の天候では有りましたが朝6時30分からのスタートでした。

大会ルールとしては2年目の「鯛ラバにワームを付ける。又は、ワームのみでもOK」と言う、簡単なルールも浸透していますので、普段通りの遊漁を楽しみながらの「参加型大会」

そんな気軽な大会ですので、百戦錬磨のスペシャリストも居れば、本日が初タイラバどころか、沖釣りが初めての方等を含めた20代前半から70代までの幅広い参加者の構成です。



参加艇は各有望エリアを協力しながら、参加者に「大型真鯛」を釣れる確率を上げてもらうべく備讃瀬戸を散策し各所で最後まで参加者と共に、雨中の中で1時のストップ・フィッシングまで頑張っていました。



終了後に全艇が瀬戸大橋の下の与島棧橋に集合後、検量と表彰を行いました。

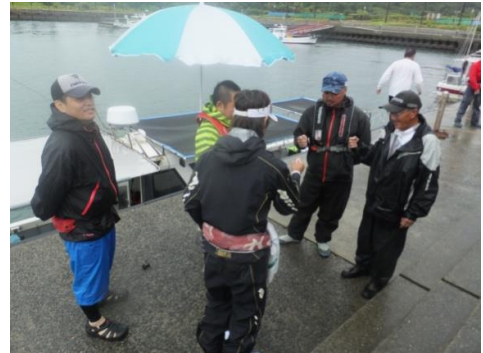
検量・抽選イベント

70cmクラスや60オーバーも出ている模様、数も多数のキャッチを各船していました。



多大な協賛各社のお陰様で、入賞者以外の参加者の皆様でジャンケン大会等で大盛り上がり致しました。

検量中に釣れた人も釣れなかった人も「お疲れ様ジャンケン会」開催



大会結果



2位 高橋さま／61cm

レッドスナッパー2

使用鯛ラバ

不明

オレンジゴールドカーリー

イカタコカーリー オレンジ

優勝 淵本さま／67cm

松本釣船2

使用鯛ラバ

ジャッカル・ピンピン玉 TG60g

グリーンショートカーリー

ジャッカル 鯛ペケ BK

3位 亀山さま／60cm

三裕丸

使用鯛ラバ

ジャッカル・ピンピン玉 TG60g

オレンジカーリー

メバリングワーム イエロー

何と、優勝者の淵本さんは、本日がタイラバ初体験。

渋い状況で周りがアタリの少ない時にカラーとボリュームのチェンジ。

同船で、使用率の低いカラーに変更して直後にバイトが有り、見事キャッチ！それと同時に松本釣船2さんが2年連続の1位が濃厚になりました。

2位の高橋さんはレッドスナッパー2さんの乗船で、渋い状況の中で中盤にキャッチ。

3位の亀山さんに至っては、三裕丸さんの乗船でオレンジカーリーに蛍光イエローのワームトレーラーのコンビでラストの流しでキャッチと言うドラマチックな展開でした。

その他の各船も50クラスを3~40枚のキャッチレベルで健闘を致しましたが及ばずでした。

表彰後、参加者の皆様にイベントの継続希望のお声を沢山頂き、「タイラバ」だけの形であったのが「ワーム」という潜在能力の高いアイテムとして、皆さんが周知し又、魅力的なアイテムだと実感して頂けたかと思えます。

以上を持ちましてご報告とさせていただきます。